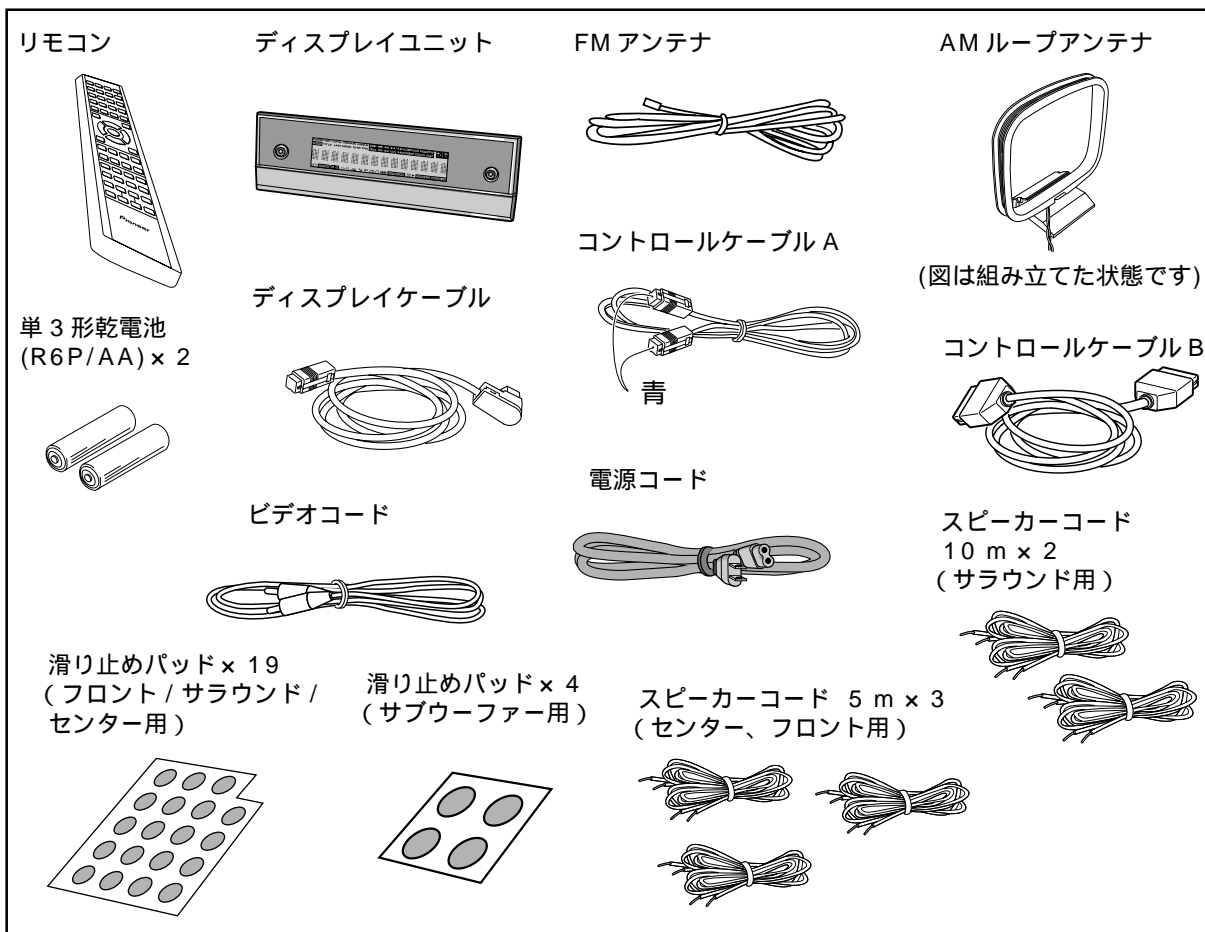
システムセットアップガイド

本システムはコンパクトながら迫力あるドルビーデジタルやDTSサウンドで、あなたの部屋をホームシアターに変身させます。
このシートでは、はじめてこのシステムをお使いになる方のために、接続と設置のしかたを説明しています。（オプションのMDレコーダーとの接続については、MDレコーダーに付属の取扱説明書を参照してください。）

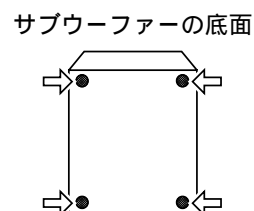
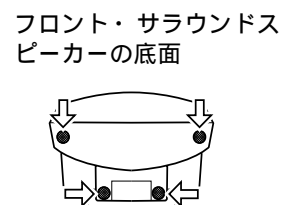
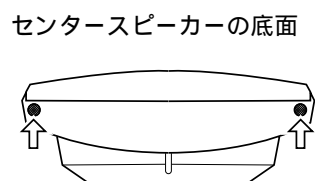
次の付属品が入っているか確認してください

取扱説明書、システムセットアップガイド（本書）、保証書、安全上のご注意、ご相談窓口・修理窓口のご案内

滑り止めパッドの使いかた

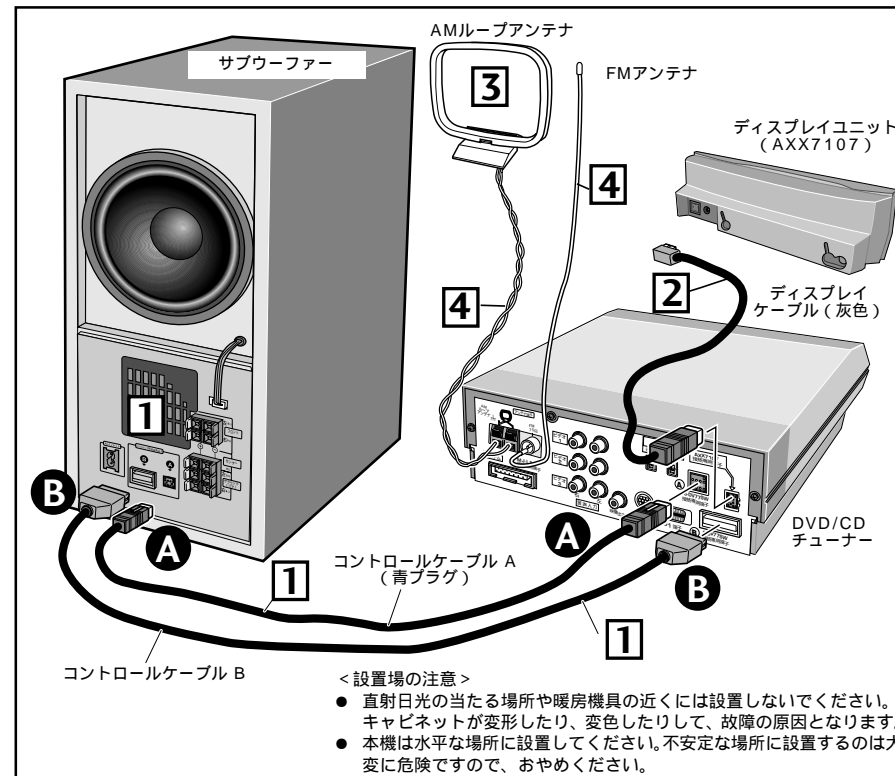
滑り止めパッドを、フロント・センター・サラウンドの各スピーカーの底面に貼り付け ます。

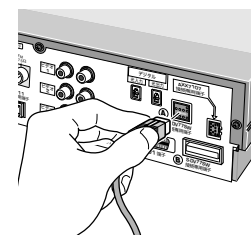
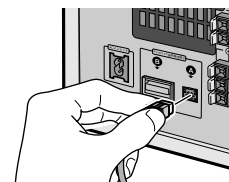
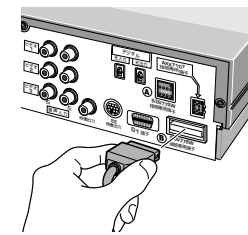
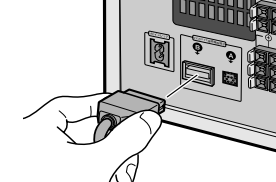
センタースピーカーの底面

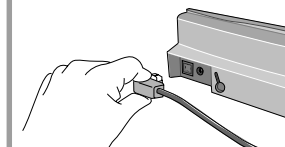
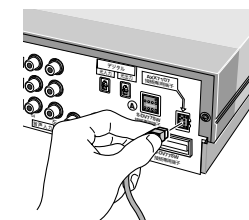
フロント・サラウンドスピーカーの底面

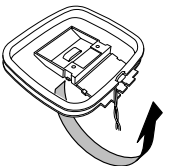
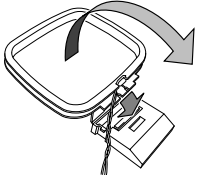
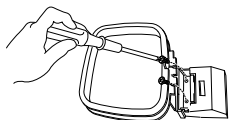
サブウーファーの底面

接続のしかた

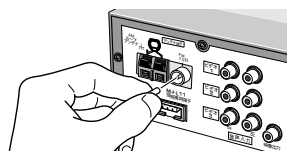
⚠注意 **接続を行う場合や変更を行う場合には、必ず電源コードを抜いてください。**
電源コードはすべての接続が終ってから壁のコンセントに接続してください。

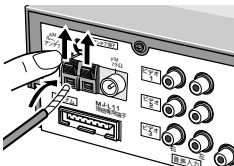
<設置場の注意>
- 直射日光の当たる場所や暖房機具の近くには設置しないでください。キャビネットが変形したり、変色したりして、故障の原因となります。
- 本機は水平な場所に設置してください。不安定な場所に設置するのは大変に危険ですので、おやめください。

1 サブウーファーとDVD/CDチューナーを2本のシステムケーブルで接続する。

1. コントロールケーブルA（青プラグ）の一方をDVD/CDチューナーのⒶ端子（S-DV77SW接続専用端子）と接続する。

2. コントロールケーブルA（青プラグ）のもう一方をサブウーファーのⒶ端子（XV-DV77接続専用端子）と接続する。

3. コントロールケーブルBの一方をDVD/CDチューナーのⒷ端子（S-DV77SW接続専用端子）と接続する。

4. コントロールケーブルBのもう一方をサブウーファーのⒷ端子（XV-DV77接続専用端子）と接続する。

2 DVDチューナーシステムとディスプレイユニットを接続する。

1. ディスプレイケーブルのL形プラグをディスプレイユニットと接続する。

2. ディスプレイケーブルのもう一方をDVD/CDチューナー(AXX7107接続専用端子)と接続する。

3 AMアンテナを組み立てる

1. 台座の部分を矢印の方向へ折り曲げる。

2. ループの部分を台座に差し込む。

3. 壁などに取り付ける場合は、ネジ止めして固定してから手順2を行う。

4 FMアンテナとAMアンテナを接続する。

1. FMアンテナのプラグをFMアンテナ端子の中心ピンに差し込む。

2. AMループアンテナのリード線の被覆をねじりながら取る。

3. AMアンテナ端子のレバーを開き、芯線を端子に差し込む（2ヵ所）。

- アンテナは、他のケーブルやディスプレイユニットから離してください。
- FMアンテナは垂らしたり丸めたりせず延ばして、最も良い受信状態が得られるように張ってください。
- 付属のアンテナでよく聞こえないときは、取扱説明書の「外部機器との接続」を参照してください。

パイオニア株式会社　〒153-8654　東京都目黒区目黒1丁目4番1号
<ARA7130-A>

イラストを参照して、スピーカーラベルの色と、スピーカーコードのカラーチューブとの色を合わせて接続します。

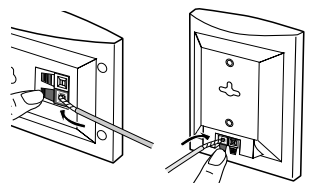
自動デモ表示の解除

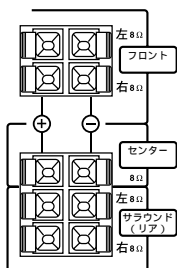
壁のコンセントに電源コードを差し込むと、ディスプレイユニットがデモンストレーション表示を行います。また、DVD/CD、MD のファンクションで 5 分以上何も操作しないときもデモンストレーション表示を行います。デモンストレーション表示中に操作ボタンを押すと、デモンストレーション表示を終了します。
デモ表示の解除は、電源がオフのときに、以下の手順で操作します。

1. システム初期設定ボタンを押します。
2. ◁/▷ ボタンを押して、**"DEMO MODE"** にしてから決定ボタンを押します。
3. ◁/▷ ボタンを押して、**"DEMO OFF"** を選んでから、決定ボタンを押します。
「DEMO OFF」と表示して、デモ表示が解除されます。

5 スピーカーコードを接続する。

1. スピーカーコードの先端の被覆をねじりながら取る。

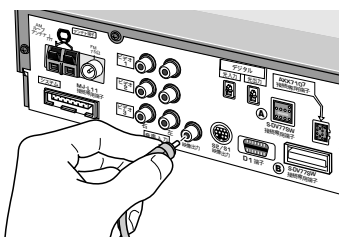
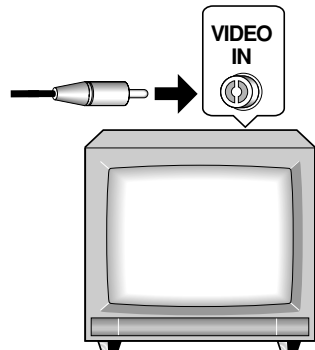
2. スピーカー端子のレバーを押しながら芯線を端子に差し込む。カラーチューブ側を端子の赤側、カラーチューブのない方を端子の黒側に差し込む。

3. 同様にして、サブウーファー側のスピーカー端子にも接続する。

スピーカーコードのカラーチューブの色と、サブウーファー側のシールの色とを合わせます。

サブウーファー側のスピーカー端子のレバーは引き戻してください。

⚠ 注意

本機のスピーカーを他のアンプに接続しないでください。故障、火災の原因となることがあります。

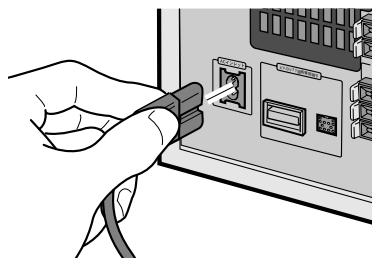
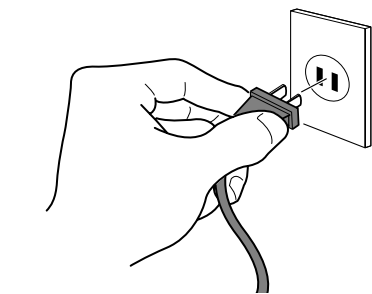
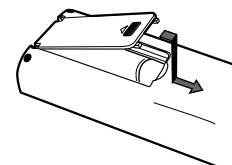
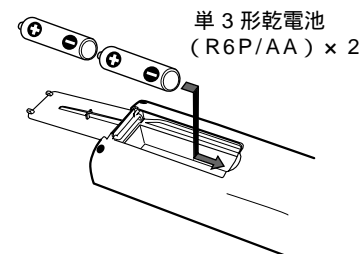
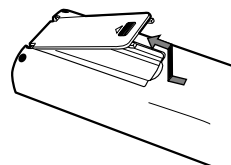
6 テレビを接続する。

1. 付属のビデオコード（黄色のプラグ）を DVD/CD チューナーの映像出力端子に接続する。

2. ビデオコード（黄色のプラグ）の反対側をテレビのVIDEO IN端子に接続する。

お持ちのテレビが、S2/S1 端子や D1 端子対応の場合や、外部機器への詳しい接続方法は、取扱説明書をご覧ください。

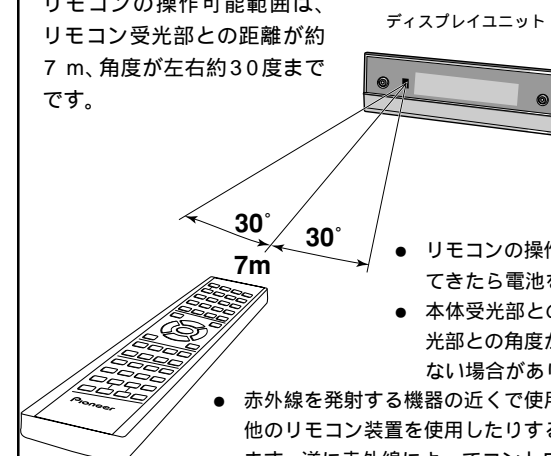
7 電源コードを接続する。

⚠ 注意

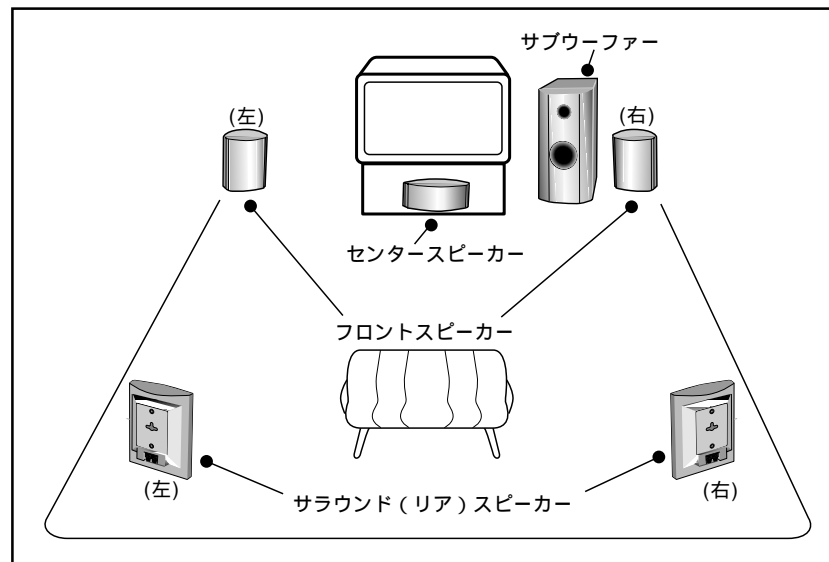
電源コードはすべての接続が終ってから壁のコンセントに接続してください。

1. サブウーファーの AC インレットに電源コードを接続する。

2. 電源コードを壁のコンセントに接続する。

リモコンに電池を入れる

乾電池を誤って使用すると液もれや破裂するなどの危険があります。
次の点についてご注意ください。（電池の注意事項もよく見てください。）

1. **乾電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを電池ケース内の表示通りに正しく入れてください。**
2. **新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。**
3. **乾電池は同じ形状のものでも電圧の異なるものがありますので、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。**
4. **長い間（1ヶ月以上）使用しないときは、電池の液もれを防ぐために電池を取り出してください。もし、液もれを起こしたときは、ケース内についた液をよく拭きとってから新しい電池を入れてください。**
5. **不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。**

リモコンの操作可能範囲は、リモコン受光部との距離が約 7 m、角度が左右約30度までです。

- リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら電池を交換してください。
- 本体受光部との間に障害物があったり、受光部との角度が悪いとリモコン操作ができない場合があります。
- 赤外線を発射する機器の近くで使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用したりすると、誤動作することがあります。逆に赤外線によってコントロールされる他の機器を使用時にこのリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。
- 直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、リモコン操作できないことがあります。そのようなときは、設置場所を変えたり、蛍光灯から離してください。

スピーカーの設置

サラウンド効果を最大限に発揮させるため、下図のようにスピーカーを設置してください。

- 左右のスピーカーは、テレビから等距離になるように設置してください。
- サラウンドスピーカーは耳の高さからやや上方に設置すると効果的です。
- 本機のスピーカーシステムは防磁設計 (EIAJ) ですので、テレビと組み合わせても色むらが起きにくくなっています。まれに設置のしかたによっては色むらを生じる場合がありますので、その場合は一度テレビの電源を切り、15 ～ 30 分後再びスイッチを入れてください。
- センタースピーカーは、テレビの下側（または上側）に置き、センターチャンネルの音がテレビ画面の位置に配置されるようにしてください。
- サブウーファーは放熱をよくするため、壁などから後方向 15cm の間隔をとり、通風スペースを確保してください。

注意 **センタースピーカーをテレビの上にできるだけ置かないでください。置くときは、確実な方法で固定してください。固定しないと地震など外部の振動により、スピーカーがテレビから落下して、ケガをしたり、スピーカーを破損する原因となります。**